

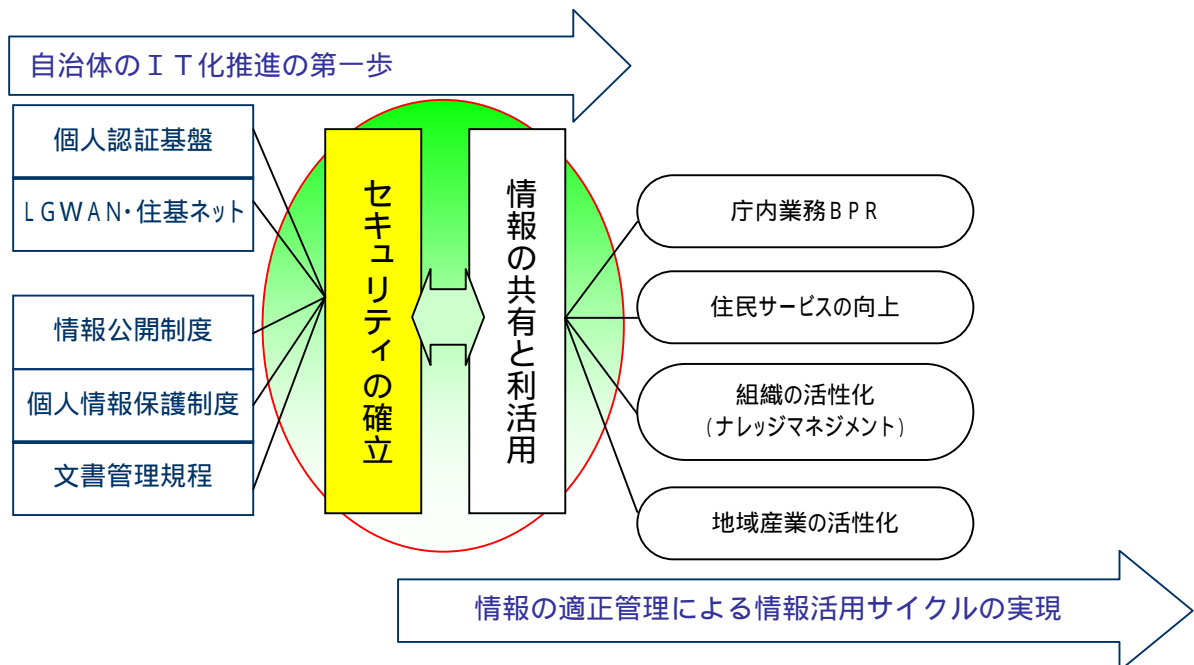
情報セキュリティポリシー策定支援業務

情報セキュリティの確立は情報化推進に向けた第一歩

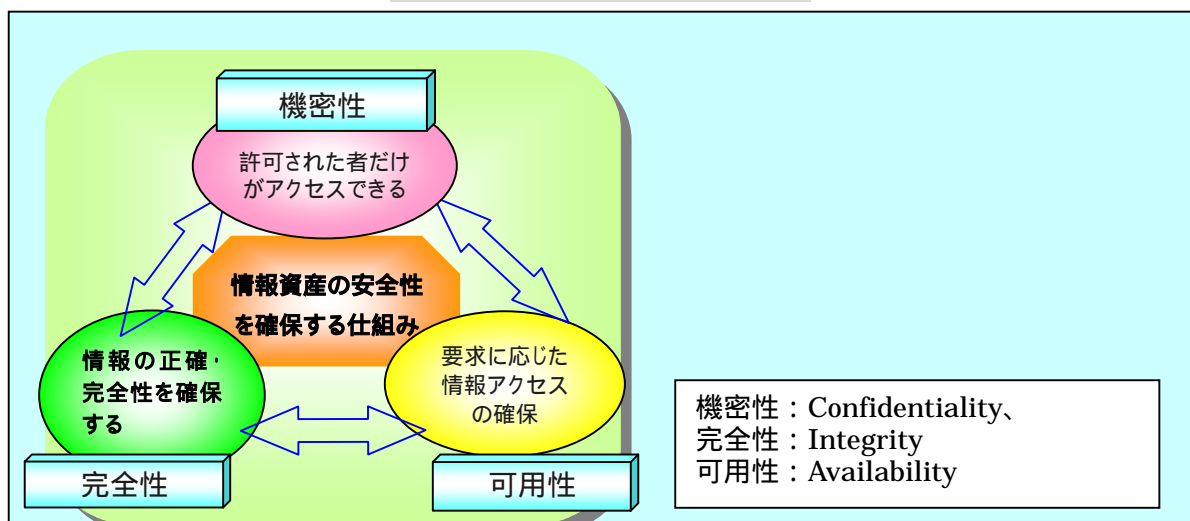
自治体の IT 推進が担う役割は、「住民サービスの向上」と「庁内事務の効率化」ですが、それを具体的に実現していくためには、「情報セキュリティの確立」と「庁内での情報共有による利活用」を同時に推進していくことが重要です。この表裏一体の課題に取り組んでいくためには、庁内情報資産をマネジメント（管理）していくという考え方が必要になります。

その第一歩として、まず、自治体が取扱う情報を「資産」として認識し、保有する個人情報や法令秘情報などの重要情報を安全確実に管理・運用ができるよう組織的な仕組みを構築することを目的とした、情報セキュリティポリシーの策定が不可欠です。

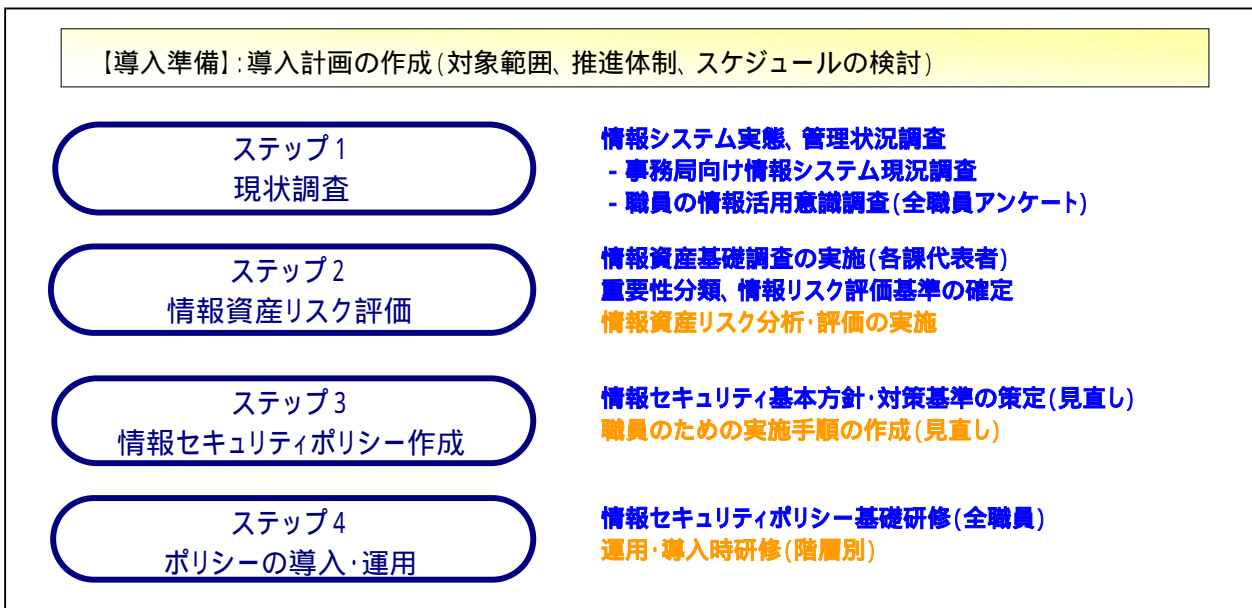
情報セキュリティポリシーは、組織や情報環境の変化に応じて随時見直しを行い、実態に即して改訂していくことにより、セキュリティレベルの向上を図ります。



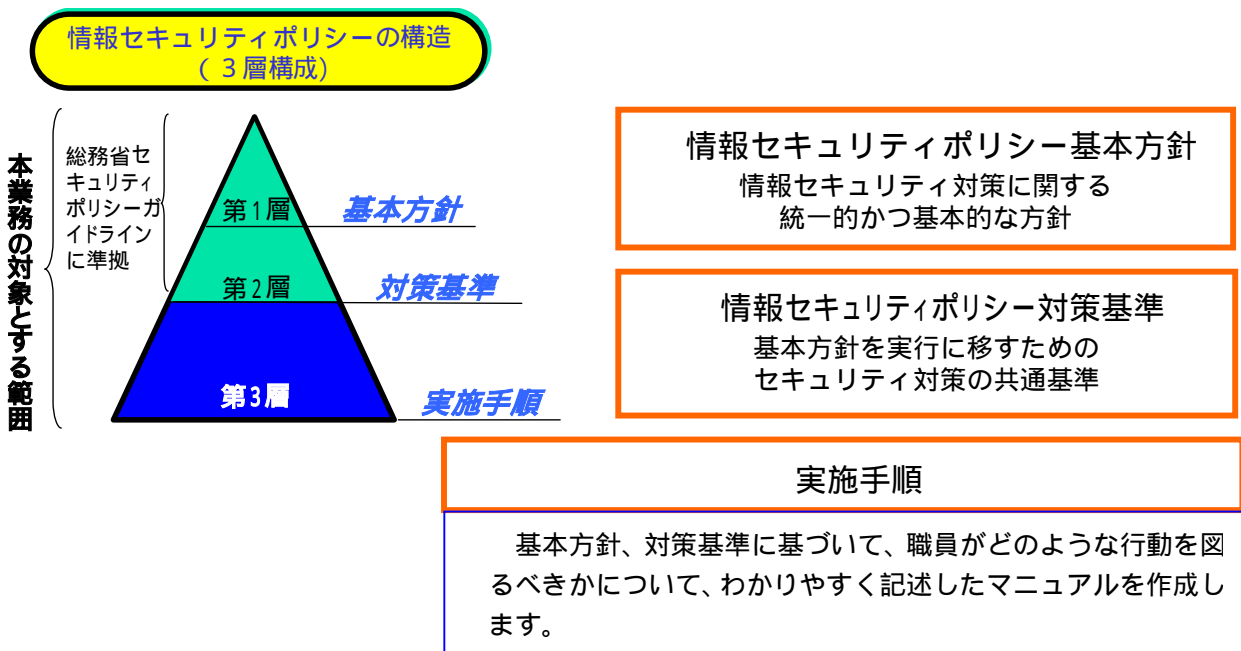
組織的なセキュリティ確立の目標



情報セキュリティポリシー策定・運用のステップ



情報セキュリティポリシーのドキュメント体系



その他オプション業務

情報セキュリティ監査支援業務
 (情報セキュリティポリシーに基づく運用状況の点検・
 評価)

連携調査のご提案

個人情報保護制度導入支援業務